

広報



Public Relations Magazine Sakuragawa



- 新年のごあいさつ
- 行政（市の動き）情報／全国報徳サミット桜川市大会実行委員会が発足
- 未来を考える 小学生たちの体験学習
- 桜川市地域福祉計画（案）のパブリックコメントを実施します／「桜川市くらしのガイドブック」を官民協働で作成します
- 市民が主役のまちづくり
- 来栖さん宅のなんでも自慢

地域の人々に愛されて、旅立ちを前に

冬の風物詩

柘箕ヶ池

（友部地区）

の白鳥たち

1 2011 / 1
No. 127



桜川市議会議長
あいた かずよし
相田 一良

ごあいさつ

桜川市長
なか た ひろし
中田 裕



新年あけましておめでとうございませう。年頭にあたり一語ごあいさつ申し上げます。
市民の皆様におかれましては、新しい年を迎え、ますますご健勝にお過ごしのことと存じます。昨年9月に実施されました桜川市議選の改選によりまして第4代議長に選出され、真に光栄なことで、身の引き締る思いであります。公平・公正な議会運営を目指していく所存です。
一昨年・昨年と市長選・県議選を経験し、2陣営に分かれ激しい選挙戦を展開し、まずは議員間のしこりが残らないように配慮してまいります。執行側に対しては、議員がそれぞれの知恵を出し合い論議し、チェック機能を果たしたいと考えています。与党だから首長の提案に全て賛成。野党だから反対するのではなく、議会は政策中心であるべきです。対立する意見があっても、政治的妥協で結論を出すという新しい政治文化をつくる必要があります。
「持論は人の命」です。茨城県の地域医療再生計画の柱の一つとして、筑西・下妻医療圏が対象地域となっております。この地域では、現在、医師不

新年明けましておめでとうございませう。市民の皆様方におかれましては、2011年の輝かしい新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。
一昨年10月に、2期目の市政運営に携わらせていただき、早1年3か月が過ぎようとしています。この間、私は「市民（あなた）が主役のまちづくり」を基本理念に、和と信頼の行政を醸成しながら、第1次総合計画に掲げる桜川市の将来像「伝統と豊かな自然に恵まれた田園文化都市」の建設に向けて努力を続けてまいりました。本年もこの理念と将来像を目標に努力してまいります。また、「日本一きれいなまちづくり」に向けても引き続き取り組んでいく考えです。
昨年6月に真壁地区の町並みが国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。本県初となる快挙であります。市ではこの選定とともに歴史的風致維持向上計画を策定し、新しいまちづくりに着手しました。真壁地区に建設中の多目的複合施設もその一環であります。この、多目的複合施設につきましては、名称を募集するなどして、平成23年度早期の完成に向けて仕事を進めております。また、

足・医療施設の老朽化などにより、地域医療に支障が出ております。特に、当地域で不足している急性期の医療機能を確保するため、新中核病院の整備が盛り込まれています。
筑西市民病院・県西総合病院の公立2病院については、新中核病院の整備と併せて、サテライト化などの機能分担を図り、地域医療体制を再構築していく考えであります。
問題は、新中核病院の建設場所であります。筑西市・桜川市どちらにするか、現在調整中であり、桜川市としては、執行側・議会・有識者・県西総合病院長とスクラムを組み、市内または、近い場所に誘致したいと私は強く主張してまいります。
また、少子高齢化が全国的に進んでいます。桜川市に於いても合併後約2,400人の人口減少となっております。その歯止めの一つとして今、結婚問題がクローズアップされています。

昨年末には、これらの保存地区を中心とした地域の方々の活動や市の取組みが認められ「平成22年度地域づくり総務大臣表彰」の榮譽にも浴しました。
本年3月19日には北関東自動車道が全線開通となり、北関東方面からのアクセスが一段と改善されます。これに先がけ、桜川・筑西インターチェンジ周辺に商業施設などの誘致が図られるよう、土地利用計画の見直しを行いました。市の活性化に繋がる企業の進出を待ち望むところです。
未整備だった真壁・大和地区の高速通信網整備も本年1月には完了の予定で、市全域が便利さを享受できることとなります。このことによりインターネットなどの情報環境が大幅に改善され、個人に関わらず企業間の連絡や行政からの情報入手が大幅にスピードアップします。
岩瀬駅の南北間の利便性を増すための跨線歩道橋については、事業化に向け一歩前進し、今後、駅の橋上化も含め検討に入る予定です。
また、少子高齢化が進む状況下、県西総合病院の経営にも改善を加えながら引き続き医師の確保に努めてまいります。

桜川市でも出合いパーティーを開催し、良き成果を上げていくと伺っております。
市民の皆様のご幸せづくりは、議員の務めでもあります。家庭の基本となる結婚について、積極的にサポートし、輝かしい桜川市の未来に向かって、ひとりでも多くの市民の皆様が幸せになれることを切に望んでおります。
終りに、辛いのは、幸せになる途中です。これは「辛」の字に横に棒一本加えれば「幸」になることです。
また「星」という字は、日は生まれると書きます。つらい時は、星を見上げてください。きっと明るい明日が来ます。つらい、うれしいは生きている証です。生きていく今を大切に、市民の皆様、明るく元気よく頑張ってください。1年を乗り切りましょう。

我が国は長引くデフレと急激な円高が続いています。政府・日銀の市場への介入にもかかわらず、不況を回復する兆しは未だ見えてきません。また、TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）への参加問題は農業関係者を中心に不安を募らせています。地方行政においても、多くの自治体が長引く景気の低迷を受け、税収の減少など厳しい運営が迫られており、本市も同様の状況にあります。厳しい市政運営にはなりますが、創意工夫を重ねながら活力のあるまちづくりを推進してまいります。
本年10月には、本市にゆかりのある二宮尊徳翁にちなんだ「第17回全国報徳サミット桜川市大会」を開催します。テーマは報徳仕法に学ぶ「歴史を活かすまちづくり・絆をつなぐ人づくり」です。この催しに全国各地から約800人の方々が本市に訪れる予定です。市民の皆様と市を挙げてお迎えしたいと思います。
結びになりますが、本年は兎年です。皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げますとともに、飛躍の年になりますよう念願いたしまして、新年のごあいさついたします。



政 動 報 市 の 情



教育委員長
田崎 光紀 氏

市教育委員長に
田崎 光紀 氏

また、平成22年 第3回桜川市議会定例会で、任命同意を得た杉山忠光氏（加茂部地区）が新たに市教育委員に就任しました。

平成22年 第1回桜川市教育委員会臨時会において、市教育委員長任期満了に伴い、教育委員の互選により市教育委員長に 田崎 光紀 氏、市教育委員長職務代理者に海老澤 敦 氏がそれぞれ就任しました。

市教育委員長職務代理者に
海老澤 敦 氏

主な経歴

- 旧下館市立下館中学校校長
- 旧真壁町教育委員会委員
- 桜川市教育委員長職務代理者



教育委員
杉山 忠光 氏

主な経歴

- 岩瀬東中学校校長
- 茨城県剣道連盟理事
- 家庭相談委員

市教育委員に
杉山 忠光 氏

主な経歴

- 桜川市教育委員会委員
- 現(株)海老澤工業所取締役



教育委員長職務代理者
海老澤 敦 氏

市教育委員長職務代理者に
海老澤 敦 氏



徳サミット 桜川市大会 実行委員会が発足

先人の教えを
まちづくりに活かして

平成22年11月10日、大和庁舎で第17回全国報徳サミット桜川市大会の第1回実行委員会が開催されました。

報徳サミットは、二宮尊徳翁（江戸時代後期の農政家）にゆかりのある市町村で全国報徳研究市町村協議会に加盟している18市町村で構成され、二宮尊徳の教えをまちづくりに活かし、地域文化を活性化させようという趣旨に基づき毎年開催されています。

本市では、青木村（現青木地区）の農地が江戸時代に荒廃が進んだため、村の西側を流れる桜川に二宮尊徳翁の仕法により堰を築造し、耕地改良が図られ農村が復興したことからゆかりの地となっております。

昨年10月の第16回相馬市大会（福島県）において、平成

23年度開催地が桜川市に決定されたことにより、今回実行委員会が発足しました。

実行委員会は、有識者など28人で構成され、会則、役員選任、開催要項などについて協議を行いました。

本市では、尊徳の教えである『報徳仕法』から学ぶ、「歴史を活かすまちづくり・絆をつなぐ人づくり」をテーマに、今年の10月に開催いたします。

今後、具体的な内容が決まり次第、広報紙などで詳しくお知らせいたします。

多くの市民の皆様のご参加、ご協力をお願いいたします。

■ 問合せ先／文化生涯学習課（☎58151111・7513111、内線3223）



昨年福島県で開催された第16回全国報徳サミット相馬市大会パネルディスカッションの様相



28人の有識者で構成された桜川市大会第1回実行委員会を開催

「職業フォーラム」

真壁小学校

昨年の11月4日(木) 真壁小学校で「将来の夢をさがそう」のテーマの下、主に高学年の児童を対象に、子どもたちに望ましい勤労観や職業観を育てる「キャリア教育」を進めるため職業フォーラムが行われました。

これは、児童たちに「将来の夢や職業」、「なぜ学ぶのか」という学びの目的意識を育んでもらおうと、学校とPTA、実行委員会が協力して様々な職種から20人の職業人講師を招き、講義や実技を受講・体験しました。

講師を務めたのは、地元で商売を営んでいる方や公務員、二輪レーサー、声優、キャリアアドバイザーなど多種多様な職業に就いている方々。児童たちは、真剣に講師の方のそれぞれの仕事に対する夢・思い入れ・苦労話、実技などを、聞いて、見て、積極的に質問したり体験したりして、将来の職業の選択を考えるきっかけとなりました。



消防隊員からは、消防自動車などの装備の説明を受けました。(写真左)



二輪レーサーの新庄講師からレースの楽しさ、厳しさを学びました。(写真左)



陶芸家の出町講師からは、ろくろを使っての陶芸教室。(写真右)



パティシエの山藤講師からケーキの飾り付けを教わりました。(写真右)

未来を考える小学生たちの体験学習

～ 真壁小学校・坂戸小学校の取り組み ～

高学年児童は、重い妊婦ジャケットを着用。妊婦さんの大変な苦労を疑似体験。(写真右)



低学年児童は、物売る疑似販売を保護者や地域の人を相手に行いました。(写真右)



赤ちゃんの抱き方を教わりました。お母さんの気持ちがちよっとわかりました。(写真左)



中学年児童は車椅子体験。少しの段差でも車椅子には不自由をきたすことがあります。(写真左)



昨年の11月13日(土) 坂戸小学校で、児童が家族・地域の方々と様々な体験学習や活動などを行う「さかどフェスティバル」が行われました。これは、11月のいばらき教育月間に家族や地域とのつながりを再認識し、家族や地域を愛する心が育つことを願い実施されました。

低学年児童は、「わくわくフェスティバル」に参加。物売る疑似販売体験を来場者相手に実施。中学年児童は、「やさしさの輪を広げよう」に参加し、アイマスクや車椅子を使い、体の不自由な方の体験。また、高学年児童は「いのちを見つめて」の学習で、妊婦ジャケット着用で疑似妊婦体験や赤ちゃん抱き方の体験を行いました。

朝のあいさつ運動、大好き家族標語の表彰もありました。参加した児童たちは、他人を思いやるやさしい気持ちを持ち、社会生活を営むための貴重な経験をしました。

「さかどフェスティバル」

坂戸小学校



宮田次雄さんが全国スポーツ祭で優勝
レクリエーション祭で優勝

富山県で開催された「第23回全国スポーツ・レクリエーション祭」ターゲット・バードゴルフ大会に出場した、宮田次雄さん（大國玉地区）が、個人戦男子グランドシニアの部で優勝しました。

この祭は、勝敗のみを競うのではなく、誰もが、いつでも、どこでも気軽にスポーツ・レクリエーション活動を楽しみ、交流を深めることを目的に、昭和63年から各都道府県持ち回りで毎年開催されているもので、同大会には、全国から54人が参加。宮田さんは、日頃の練習成果を発揮して見事な成績を収めました。



桜川Jr.バドミントンが関東大会で好成績

山梨県甲府市で開催された、第5回関東小学生バドミントン選手権大会に、桜川Jr.バドミントン少年団から保坂龍治・萩原悠稀ペアが5年男子ダブルスに出場。並居の強豪との試合の中、2回戦進出を果たしました。

また、同少年団から平田輝・齋藤叶汰ペアが4年男子ダブルスに、小池由華・景山紫帆ペアが4年女子ダブルスに出場しました。一回戦の突破はできませんでしたが、熱戦を繰り広げました。「今年の目標は、多くの試合を経験し関東大会上位入賞！」と、少年団の皆さんは力強く話していました。

真壁バレーボールスポーツ少年団(男子)が関東大会第3位

山梨県甲府市で開催された「第26回関東小学生バレーボール大会」男子の部で、真壁バレーボールスポーツ少年団が第3位に輝きました。

大会には関東の各都県の予選を勝ち進んできた16チームが参加。予選リーグを全勝で勝ち進み、決勝トーナメント準決勝では、石田JVC（神奈川県）と対決し、0-2で惜しくも敗れました。

同少年団は、昨年の「ファミマカップ全国大会」にも出場するなど、茨城県を代表するチームに成長しました。



桃山中学校が「げんでん財団学校賞」を受賞

桃山中学校が財団法人げんでんふれあい茨城財団から、げんでん財団学校賞を受賞しました。

この賞は、同財団が県内の小・中・高校生が行う科学技術の調査・研究などの優秀な成果に対し、日本原子力発電㈱の委託を受け支援・表彰を行っているものです。

桃山中生徒は、茨城県の児童生徒科学探究作品展において出品した生物や物理の研究作品（5つ）が総合的に評価・判断され、大変に優れていることから、今回の受賞に至ったものです。県内の教育事務所ごとに5校が受賞しています。



アサガオ、大根、LEDなどの、それぞれの研究が認められ、げんでん財団学校賞を受賞した桃山中3年生のみなさん

岩瀬カラオケ連合会から教育委員会に寄付

岩瀬カラオケ連合会（鈴木勝会長）から、学力向上の一助として学校図書整備に役立てほしいと、教育委員会に寄付がありました。

これは、同連合会が岩瀬体育館「ラスカ」で開催したカラオケ発表会とともに開催したチャリティー文化祭で、チャリティーの趣旨に賛同する会員からの募金を寄付していただきました。

中田市長は「岩瀬カラオケ連合会の会員の皆様の善意に心え、子供たちの学力向上のため有効に活用させていただきます。」と、お礼を述べました。



榊穂小児童が夏休み理科研究で県教育長賞などを受賞

茨城県自然博物館（坂東市）で開催された、第54回茨城県児童生徒科学探究作品展において、榊穂小学校の金澤遼さん（6学年）・龍平さん（4学年）兄弟が、県教育長賞を受賞しました。才能開発教育研究財団からも表彰され、全国展に出品しました。

「水辺の昆虫との共生をめざして」が研究主題。手つかずの自然が残る池の水生昆虫の生態系を、4年間継続して調査してきました。生態系を脅かしている問題について解決策を探り、環境を保全・保護するための人間の関わり方についての研究は、今後さらなる研究成果が期待されます。



作品の前で賞状を手にする金澤遼さん（写真右）と金澤龍平さん（写真左）

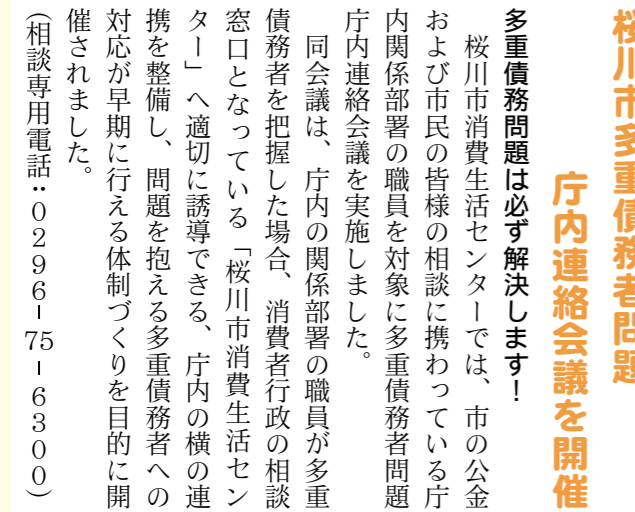
桜川市多重債務者問題 庁内連絡会議を開催

多重債務問題は必ず解決します！

桜川市消費生活センターでは、市の公金および市民の皆様の相談に携わっている庁内関係部署の職員を対象に多重債務者問題庁内連絡会議を実施しました。

同会議は、庁内の関係部署の職員が多重債務者を把握した場合、消費者行政の相談窓口となっている「桜川市消費生活センター」へ適切に誘導できる、庁内の横の連携を整備し、問題を抱える多重債務者への対応が早期に行える体制づくりを目的に開催されました。

（相談専用電話：029617516300）

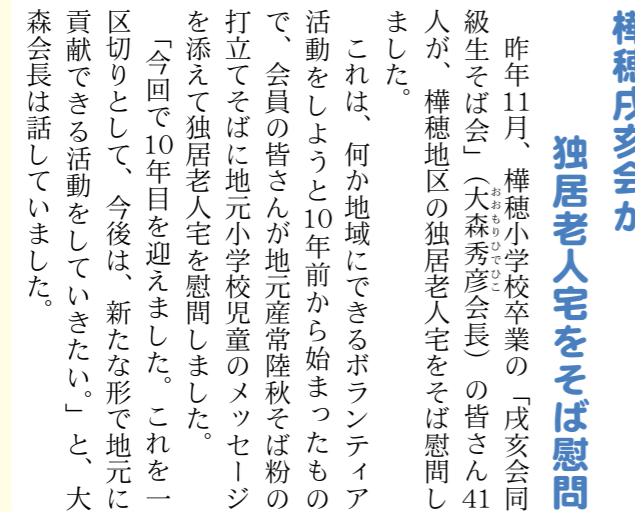


榊穂成亥会が 独居老人宅をそば慰問

昨年11月、榊穂小学校卒業の「成亥会同級生そば会」（大森秀彦会長）の皆さん41人が、榊穂地区の独居老人宅をそば慰問しました。

これは、何か地域にできるボランティア活動をしようとして10年前から始まったもので、会員の皆さんが地元産常陸秋そば粉の打立てそばに地元小学校児童のメッセージを添えて独居老人宅を慰問しました。

「今回で10年目を迎えました。これを一区切りとして、今後は、新たな形で地元へ貢献できる活動をしていきたい。」と、大森会長は話していました。



「楽しみに待っている方がいるので、そばを打つ手にも力が入ります。」と、成亥会同級生そば会の皆さん

情報ひろば

1月納期の税・保険料

市県民税	4期
国民健康保険税	7期
後期高齢者医療保険料	7期

納期限/1月31日(月)

税・保険料は納期内に納めるようにしましょう。また、納め忘れがなく簡単で便利な口座振替制度をご利用ください。

お知らせ

生ごみ処理機器購入費補助金の廃止について

環境対策課

ごみ減量化を推進して取り組まれた生ごみ処理機器の購入費補助金につきましては、平成23年度より廃止いたします。

■問合せ先/環境対策課(☎58-5111・75-3111代表)

福祉センター「あまびき」閉館のお知らせ

筑西広域市町村圏事務組合

福祉センター「あまびき」は、老人福祉および保養施設として、筑西広域市町村圏事務組合が昭和46年6月に営業を始め、以来40年間、多くの皆様にご利用いただいております。しかし近年は、利用者の減少や施設の老朽化などにより、今

後の運営が困難と判断し、平成23年3月末日をもって閉館させていただきますことになりました。ご利用いただきましたお客様、ご協力いただきました関係機関の皆様には深く感謝申し上げます。

■問合せ先/筑西広域市町村圏事務組合(☎0296-2217979)

1月10日(月)は「110番の日」です

桜川警察署

110番は、事件・事故に遭ったときや目撃したときに、警察へ緊急の通報をするための手段です。

■携帯電話から110番する時は・市外局番なしで「110」をプッシュしてください。・携帯電話から110番すると、通報場所の位置がある程度特定されますが、近くの会社や

国土交通省



国土交通省では、迅速なリコールの実施やリコール隠しなどの防止のため、「自動車不具合情報ホットライン」を通じて、皆様のお車に発生した不具合情報を収集しております。お車に不具合が発生した際には、情報をお寄せください。

■問合せ先/自動車不具合情報ホットライン(フリーダイヤル0120-0744-1960(平日・日中)、自動音声03-3580-4434(年中無休・24時間)、ホームページ受付www.milt.go.jp/RJ/)

募集

講座生募集

筑西地域職業訓練センター

「World」&「Excel」集中講座

基礎から学習し、一通りの操作が出来るようになるまでを一気に習得する講座です。Word、Excelだけ、急いで習得したいという方、必見です。
◇実施日/2月5日、12日、19日、26日、3月5日、12日、19日【毎週土曜日・全7回】9時〜16時
◇定員/20人
◇受講料/20,000円(教材費別)
◇申込期間/1月17日(月)〜28日(金)
ヨガの運動は、心の緊張をときほぐし、リラックスさせる効果があります。また、基礎代謝の高い体質へと改善されることから、ダイエットにも効果があ

平成23年度 学院生募集

茨城県立筑西産業技術専門学院

溶接科(1年制)
平成23年度の一般入学生を募集します。
◇受付期間/1月11日(火)〜1月21日(金)

◇試験日/1月28日(金)
◇応募要件/平成23年に中学校卒業見込みの方(中学校卒業業者含む)
機械システム科(2年制)
平成23年度の追加入学生を募集しています。
◇応募要件/平成23年に高等学校卒業見込みの方(高等学校卒業業者含む)
◇その他/定員になり次第、募集を終了いたします。
※詳細はお問い合わせください。

■問合せ・申込先/茨城県立筑西産業技術専門学院(〒308-0847 筑西市玉戸1-33-61 ☎0296-2411714)

小学校〜高校生のための春休み海外派遣事業参加者募集

(財)国際青少年研修協会

海外での生活は、色々な発見と驚きの連続。英語の生活や、日本とは異なる生活習慣、文化に触れるチャンスです。
■期間/3月25日(金)〜4月4日(月)の内10日間
■内容/ホームステイ、学校体験、英語研修、野外活動、ボランティア体験、文化交流、地域

見学など
■派遣先/アメリカ、イギリス、オーストラリア、カナダ、ニュージーランド、フィジー、カンボジア
■対象/小学2年生〜高校3年生
■参加費/29万〜40万(予定)
■申込期限/2月4日(金)申込先着順
■問合せ・申込先/(財)国際青少年研修協会(☎03-6459-4661、HP http://www.kskk.or.jp)

イベント

雨引の里と彫刻2011
〜冬のさなかに〜

雨引の里と彫刻実行委員会
今回で8回目を数える「雨引の里と彫刻」が、桜川市の旧大和村地区(高久、鷺宿、中根)で開催いたします。

県内外からの芸術家42人が参加し、制作した42作品を田舎の風景の中に設置します。
■期間/1月15日(土)〜3月21日(月)9時〜17時
■期間中の受付・問合せ/シトラス内インフォメーションセンター(☎080-6545-6507直通)

「相続・債務整理・交通事故」
萩原総合法律事務所
茨城県弁護士会所属 弁護士 萩原慎二
法律相談 30分 5,250円〜
〒308-2828-3 SATOHビル2階 (JR下館駅南口徒歩30秒)
☎0296-48-8875
(月〜金 9:00〜12:00、13:00〜17:30)

介護老人保健施設 入所・ショートステイ・通所リハビリテーション
さくらがわ ☎0296-20-6071
内科・外科・消化器内科・循環器科・呼吸器科・耳鼻科
延島クリニック ☎0296-58-5058

ジュエリー マーノ指輪のリフォーム
Before
お見積もり 無料
29,800円〜
After
無料電話 0120-678-312
(株)タナカヤ ジュエリーマーノ 桜川市岩瀬 113-3

TAKADA
タカダメガネ
☎0296-76-1147
補聴器センター
メガネ、補聴器のことならお任せください。

健康ガイド Health guide

《問合先》健康推進課 ☎58-5111・75-3111(代)

2月分



2月の予防接種

- ポリオ
- 岩瀬・大和地区の方
- 対象／生後3か月～7歳6か月未満児
 - 日程／2月16日(水)
 - 会場／岩瀬福祉センター
 - 受付時間／13時15分～13時45分
 - 持参／母子健康手帳、体温計、予診票
- 真壁地区の方
- 対象／生後3か月～7歳6か月未満児
 - 日程／2月23日(水)
 - 会場／真壁保健センター

2月の乳幼児健診

- 岩瀬・大和地区の方
- 1歳6か月児健診
- 対象／H21・6月、7月生
 - 日程／2月15日(火)
 - 会場／岩瀬福祉センター
 - 受付時間／13時～13時20分
 - 持参／母子健康手帳、送付した問診票、バスタオル、歯ブラシ(子ども用と仕上げみがき用)

- 1歳児健診
- 対象／H22・2月生
 - 日程／2月28日(月)
 - 会場／岩瀬福祉センター
 - 受付時間／13時～13時20分
 - 持参／母子健康手帳、送付した問診票、バスタオル
- 真壁地区の方
- 2歳児歯科健診
- 対象／H20・10月、11月、12月生
 - 日程／2月17日(木)
 - 会場／真壁保健センター
 - 受付時間／13時～13時20分
 - 持参／母子健康手帳、送付した問診票、バスタオル、歯ブラシ

2月の母と子の健康づくり

- 楽しい子育て教室
- 対象／生後2～4か月児とその保護者
 - 日程／2月2日(水)
 - 会場／岩瀬福祉センター
 - 開催時間／10時～11時30分
 - 持参／母子健康手帳、バスタオル1枚、おねしょパットまたはレジャーシート、麦茶や湯冷ましなどの水分やミルク(要予約)
- パパ・ママクラス
- 対象／初妊婦と夫
 - 日程／2月9日(水)
 - 会場／岩瀬福祉センター
 - 開催時間／9時30分～15時
 - 持参／母子健康手帳(要予約)

- ### 2月の成人健康づくり
- 総合健康相談
- 対象／母子、成人
 - 日程／2月10日(木)、23日(水)
 - 会場／健康推進課(岩瀬庁舎)、真壁保健センター
 - 受付時間／9時30分～11時30分

2月の献血

- 2月9日(水)
- 会場／東西総合病院
 - 受付時間／13時30分～16時

- ### 2月の精神保健
- 精神保健デイケア
- 日程／第1、2、3、4火曜日
 - 開催時間／9時30分～11時30分
 - 内容／仲間と楽しい時間を過ごしませんか。お気軽にどうぞ。(要予約)

- こころの健康相談
- 日程／2月14日(月)
 - 会場／岩瀬福祉センター
 - 開催時間／13時～15時
 - 内容／精神保健福祉士が担当し、秘密は厳守されます。(要予約)

- ### 2月の休日応急診療医療機関
- 2月6日(日)
- 医療機関名／塚田医院
 - 住所／真壁町飯塚97-1
 - 連絡先／☎0296-551



- 0585
- 2月11日(金)
- 医療機関名／山王病院
 - 住所／岩瀬42
 - 連絡先／☎0296-7510600
- 2月13日(日)
- 医療機関名／田崎内科医院
 - 住所／真壁町田268
 - 連絡先／☎0296-5512511
- 2月20日(日)
- 医療機関名／阿部田医院
 - 住所／真壁町亀熊123-1
 - 連絡先／☎0296-5510305
- 2月27日(日)
- 医療機関名／錆木クリニック
 - 住所／加茂部4-1
 - 連絡先／☎0296-7613131
- ※当番医は、変更になる場合があります。休日の場合は各庁舎の日直、または市ホームページにて確認のうえ受診してください。

市民健康講座の開催

- からだのさびを取り除くいきいきリンパマッサージ
- 日時／2月2日(水) 13時30分～15時
 - 場所／大和ふれあいセンター「シトラス」
 - 講師／精神保健福祉士 齋藤悟先生
- ※何れも、市民の方が対象です。
- 健康運動教室の開催
- リンパマッサージエクササイズ
- ※受付は、9時45分～10時
- 場所／岩瀬福祉センター
- 対象／概ね64歳までの方

- 問合先／健康推進課 (☎58-5111・75-3111、内線2355)

「手洗い」で冬の感染症を予防しよう!

- 冬は、インフルエンザを始め、ウイルスや細菌による感染性胃腸炎などの感染症が流行するシーズンです。自分自身でできる予防の第一のポイントは「手洗い」と「うがい」です。ウイルスや細菌は、多くの場合、ウイルスなどに触れた手を介して感染が拡大します。次のポイントに注意して、冬の感染症を予防しましょう。
- 1 手洗いのタイミング
 - 外出から帰ったとき、調理前、食事前、またトイレ使用後は、必ず手を洗きましょう。
 - 症状がでている人はもちろん、予防の基本として、外出先でも自宅でも、トイレの後には必ず手を洗きましょう。
 - 2 手洗いの方法について
 - 手を洗う前に時計や指輪をはずし、洗い残すところがないように準備しましょう。
 - 石鹸をよく泡立てて、こすり洗いをします。
 - 指や手のひらのしわの間、手首などもよく洗い、最後は流水できれいに洗い流しましょう。
 - 爪の間は、爪ブラシを使うとしっかりと洗えます。
 - 3 手ふきについて
 - 手ふきタオルなどは、各自のものを用意するのが理想です。
 - 外出先や集団の場ではタオルなどの共用は避け、ペーパータオル、エアタオルがあれば
 - 4 その他のポイント
 - 外出先から戻ったら、手洗い、うがいをしましょう。
 - バランスの良い食事や十分な睡眠は、体の抵抗力を高めるために大切です。日頃の生活に注意して体調を整えましょう。
 - 空気の乾燥に注意し、のどの粘膜の防衛機能は低下します。部屋の湿度は50～60%に保つと効果的です。
 - インフルエンザなどの流行時は人混みへの外出は控え、マスクをすることも予防方法として有効です。
 - 咳やくしゃみなどの症状がある場合は、マスクをし、しぶきなどを飛ばさないことが、周囲への感染予防の「咳エチケット」です。
 - 咽頭部を冷やさないように、マフラーやハイネックセーターをお勧めします。
- 利用するか、ハンカチなど個人用のものを携帯しましょう。

古橋伸夫税理士事務所
TKC
～お客さまに豊かさとお得感を～
桜川市真壁町桜井765-2
TEL 0296-54-1540

フレッツ光ネクスト 事前予約受付中!!
インターネットを光回線でお楽しみ下さい。今、申込みいただくと...!
インターネットの接続・設定費が無料です!!
●内容はわかりやすく ●説明は親切丁寧 ●申込みは納得していただいてから ●設定は安心しておまかせ下さい
お問合わせ (株)ジョイネット情報サービス
TEL 0296-54-1575
桜川市真壁町亀熊2000-1 http://joynet-pc.jp

勉強がらくになるのは公文式!
はじめよう! KUMON ぜひ一度、教室も見て下さい。
真壁中央・十里・明野ピース・スフィア教室
代表 0296-57-2969
真壁中央：桜川市真壁町田52-4

あなたの描く想像を現実に
より綺麗に より美しく
あなたと感動を繋ぐ存在でありたい。
株式会社 デジタル印刷
TEL.0296-54-2626(代) FAX.0296-54-2724

皆様からの、「ご意見を募集します」

「桜川市地域福祉計画（案）」の

パブリックコメントを実施します

市では、市民の皆様が地域でお互いに支え合う仕組みを整えるとともに、地域福祉を積極的に推進するため、その総合的な計画となる「桜川市地域福祉計画」を策定するため、パブリックコメントを実施して市民の皆様からご意見を募集いたします。

- 素案の公表／社会福祉課（岩瀬庁舎）、総合窓口課（真壁・大和庁舎）で公表いたします。
- 意見提出期間／1月6日（木）～2月4日（金）必着
- 意見書の提出できる方／市内に在住・在勤・在学の方、または事務所・事業所を有する方
- 意見の提出方法／ハガキまたは封書に「桜川市地域福祉計画（案）に対する意見」と表記し、住所・氏名・連絡先を明記して、次の方法で意見をお寄せください。（書式は任意で結構です。）
- ・直接持参：素案公表場所と同じ
- ・郵送：〒309-1292 桜川市岩瀬64-2 桜川市役所 社会福祉課宛
- ・FAX：0296-175-4690 社会福祉課宛
- ・Eメール：市ホームページ「パブリックコメント」内専用フォームから送信してください。
- ※ファックス、電子メールからは意見応募専用紙（様式1）を用いても可
- ・口頭、電話でのご意見は、お受けできません。
- 問合せ／社会福祉課（858-5111・7513111、内線2311）
- Eメール：shakai_s@city.sakuragawa.lg.jp
- HP：http://www.city.sakuragawa.lg.jp

《パブリックコメントとは》

市の基本的な計画や条例などを策定しようとするときに、事前に（案）を公表し、市民の皆様から意見を伺い、寄せられた意見を考慮して最終案をつくり、その寄せられた意見に対して市の考え方を公表する一連の手続きです。

「桜川市くらしのガイドブック」を官民協働で作成します

共同発行協定調印式

昨年11月24日、大和庁舎で「桜川市くらしのガイドブック」の発行について、桜川市と株式会社サイネックス（本社：大阪市）との間で、官民共同発行協定の調印式が行われました。

この協定は、市民の皆様にも市の窓口業務や各種手続き、施設の利用案内などの生活に必要な情報を1冊の「桜川市くらしのガイドブック」として発行していくものです。

発行は、平成23年7月の予定で、16,000部作成し、今後各世帯および転入者の皆様へ配布することになっています。

本ガイドブックの発行にあたり、印刷製本および配付の経費については、株式会社サイネックスがガイドブックへの有料広告を募集することで全額負担することになっており、市はこの官民協働事業を行うことでガイドブック作成に関する経費を削減することができま

す。調印式では、株式会社サイネックスの村田吉優代表取締役社長は、「桜川市の住民サービスの向上と地域社会に貢献でき

れば幸いです。」と、また中田市長は、「市民の皆様にご喜んでいたガイドブックが完成するよう協働で取り組んでいきます。」と話しました。



「くらしのガイドブック」共同発行協定調印を済ませた（株）サイネックスの村田吉優代表取締役社長（写真右）と中田市長

ハレ 出血 グラつき
土井歯科クリニック
TEL 0296-55-5333

ブランクのある
衛生士さん募集!
 パート時給 1,300円～
 年齢不問・勤務時間、相談に応じます

土井歯科 検索

 QRコードから
 携帯電話サイトへアクセス

大和中央公民館

《児童図書》

銀の船と青い海	萩尾 望都 著
ゴーストハント 1 旧校舍怪談	小野 不由美 著
チャレンジミック!パイレーツ (創作絵本シリーズ)	ウォルター・ウィック 著
トワイライトⅢ 上	ステファニー・メイヤー 著
トワイライトⅢ 下	ステファニー・メイヤー 著

《一般図書》

老いの才覚	曾野 綾子 著
KAGEROU	齋藤 智裕 著
桜田門外ノ変 時代を動かした幕末の脱藩士	黒沢 賢一 著
ねむり	村上 春樹 著
藤原さんちの毎日のごはん	みき ママ 著

【今月のお薦め本】



ねむり
村上 春樹 著

貸出期間 ▼ 2週間 (1人5冊まで)
開放時間 ▼ 9時~17時
休館日 ▼ 月曜日・祝日
問合先 ▼ ☎ 0296-5817117

岩瀬中央公民館

《児童図書》

フリーター家を買う	有川 浩 著
小惑星探査機はやぶさの大冒険	山根 一真 著
きつとどこかでの空の下で	三輪 裕子 著
ヘンテコどうぶつ日記	長 新太 著
チキンマスク	宇津木美帆 著

《一般図書》

終わらざる夏	浅田 次郎 著
孤船 (こしゅう)	渡辺 淳一 著
まぼろしの犬	日本文学協会 著
伝える力	池上 彰 著
ほかならぬ人へ	白石 一文 著

【今月のお薦め本】



あかね空
山本 一力 著

貸出期間 ▼ 2週間 (1人5冊まで)
開放時間 ▼ 9時~17時
休館日 ▼ 月曜日・祝日
問合先 ▼ ☎ 0296-7510344

真壁中央公民館

《児童図書》

おにやむにやきやつきやつ	柳原 良平 著
おしくらまんじゅう	かがくいひろし 著
あめ ほぼほ	ひがしなおこ 作 きうちたつろう 絵
前奏曲は、荒れもよう	今井恭子 作・西巻茅子 絵
靴を売るシンデレラ	ジョン・パウアー 著

《一般図書》

ヒコベエ	藤原 正彦 著
遊行日記	立松 和平 著
青天の霹靂	劇団ひとり 著
マリアビートル	伊坂幸太郎 著
勝手にふるえてる	綿矢 りさ 著
クロエとエンゾー	辻 仁成 著

【今月のお薦め本】



老兵の消灯ラッパ
佐藤 愛子 著

貸出期間 ▼ 2週間 (1人5冊まで)
開放時間 ▼ 9時~17時
休館日 ▼ 月曜日・祝日
問合先 ▼ ☎ 0296-5511111

「世界標準の英語力」を目指して!!

英語教育20年の講師がお手伝いします。(鈴木)

手面教室 ☎0296-58-5316
(2才~大人まで) 桜川市東飯田476-1

弁当・住出し・赤飯

つくばね給食センター

桜川市下泉 457-1
☎(0296)75-0973 / FAX(0296)75-0973

文芸 さくらがわ

俳句

【桜川市岩瀬「萩」俳句会】
落日を絞りこみたる烏瓜

鈴木 たか子

薄墨に暮るる夕空年惜しむ

小林 啓治

母の忌をすませて戻る小春道

萩原 勅彦

綿津見の呻と聞くや虎落笛

藤田 凡鐘

名も知らぬ秋草活けていとほしむ

小林 フク

動かざることが海鼠の自己主張

三代 みちよ

冬銀河娘に伝ふこと書き止めて

若色 寿美女

髪型を変へて初冬の小旅行

金田 とう女

真つ先に仏に供ふ今年米

渡辺 いし

百度石百たび踏まず落葉踏む

入山 ひろ子

虎落笛膝のきしみまじりたる

永瀬 ちい

山繭のときには揺れてまた眠る

細谷 充女

トンネルの風を誘ひて花すすき

萩原 きしの

【茂山俳句会】

一布衣となりたる日々の頬被

松崎 いま

生き甲斐の一つは句作り冬日向

鶴見 菊江

諳んずる九九の子の息湯冷めをり

鈴木 ノブ子

夕映えの山波染めて日の短か

向後 礼子

忘却の日々重なりし日の短か

田崎 信子

泣ける子につられて泣く子日の短

宮本 芳江

大根の髻をつかむ如きかな

吉原 秀子

短日や計画通りゆかぬまま

海老沢 幸子

傘寿なること亡夫に告ぐ小春かな

笠倉 陽子

曲水の枯れの音なる毛越寺

海老沢 静夫

手元まで闇の来てゐる冬茜

井坂 洋子

神無月天狗の面の大きかり

今井 繁子

そぞろ寒オカリナの音ちぢこまり

君島 真理子

冬日向無心の夫の呼吸を聞く

大関 くに

短日の心せわしく同窓会

竹林 てる

時雨よぶいろに染まりて櫻島

飯山 昭

俚謡

【さくら俚謡会】

朝な夕なに神仏拝む老いも笑顔で初日の出

岩瀬 きみ子

風に木の葉が乾いた音で春はまだかと福寿草

つく志 輝美

月のうさぎは忙しい初日宇宙平和の舵を取る

田 哲人

有料広告掲載募集中!

お問い合わせは、秘書広報課へ ☎58-5111・75-3111、内線1268

広報 さくらがわ

有料広告掲載募集中!

お問い合わせは、秘書広報課へ ☎58-5111・75-3111、内線1268

広報 さくらがわ

来栖さん(写真上)の自慢の作品(模様木)



くるす 来栖さん宅のなんでも自慢

南飯田地区で農業を営む来栖幸助さん宅の庭に入ると菊の花の匂いが漂っています。自宅には大小約400鉢、約30種の様々な菊が色艶やかに咲いています。

来栖さんが菊作りを始めたのは26年前。「農業のかたわら、菊づくりは毎日の手入れなど(水やりなど)が不可欠で、新品種を取り入れつつ年々数も増え、とても忙しいが見物者に喜んでもらえることが何よりうれしいです」と話していました。

また、新聞、テレビなどのマスコミでも取りあげられることも多々あり、開花時期には市内外から自家用車やバスなどでも多数の見物者が訪れているそうです。見物される方に対しては、お茶などを振る舞い、菊づくりの説明(花

の種類や苦労話)などを語り喜ばれています。

毎年の見頃は10月20日〜11月10日頃。現在、菊の時期は終わっていますが、今年の花を咲かすため既に堆肥づくりなどの準備は始まっています。「毎年楽しみに訪れてくれる方のため、頑張って菊を育てていきますよ。」と話していました。



門を入ると出迎えてくれる来栖さんの作品の数々

おっきくなあれ!



中川涼介 ちゃん(写真:右)

平成19年11月15日生

中川由利香 ちゃん(写真:左)

平成21年2月12日生

(本木地区)

おじいちゃんからひここやんちゃで、いたずら盛りの孫たちですが、毎日元気に笑顔をいただいています。一人とも健康で、相手を大事にするやさしい子に育ってください。

三枝隼 ちゃん(写真:右)

平成18年4月23日生

三枝翔 ちゃん(写真:左)

平成21年1月6日生

(東飯田地区)

おはあちゃんからひここ兄弟ゆよく元気に保育園に通っています。思いやりのある子に育ってほしいです。

※このコーナーに掲載をご希望の方は、秘書広報課 (☎58-5111・75-3111/内線1268) までお申込みください。

広報 さくらがわ No.127 1月1日発行

発行: 桜川市/月2回(1日/15日)
 編集: 市長公室秘書広報課
 TEL: 0296-58-5111・75-3111(代表)
 FAX: 0296-58-5115
 〒309-1293 茨城県桜川市羽田1023番地
 ホームページ <http://www.city.sakuragawa.lg.jp>
 Eメール info@city.sakuragawa.lg.jp



【表紙】
 榎箕ヶ池(友部地区)には、今年も北国からの使者 白鳥が、長く苦しい旅を経て80羽程飛来しています。
 毎年、越冬のため10月中旬ごろ飛来し、3月末頃まで羽を休め旅立ちに備えています。
 越冬中は、心優しい近所の人たちから朝、晩とパンなどの餌が与えられ、その恵みを受け悠々と水面を泳ぐ白鳥の姿は、人懐こく見物者の目を楽しませてくれています。